

学校だより 10月号

令和6年10月9日

新居浜市立宮西小学校

ようやく秋らしい気候となり、いろいろな活動が行える時期となりました。食欲の秋、学習の秋、スポーツの秋と、子どもたちもそれぞれの得意な分野を生かして活動しています。10月は、新居浜市陸上運動記録会、お祭り集会など、たくさんの行事があります。子どもたちにとって、いっそう充実した秋となるようにご支援・ご協力をお願いします。

学力向上研修会

9月25日（水）に、1年生が道徳の授業を新居浜市の先生方に見ていただく機会がありました。自分たちの思いを「心のものさし」を使って表したり、友達に思いを伝えることの大切さを、みんなで考えたりしました。

意欲的に考えを発表し、頑張りました。



防災参観日 — 積極的なご参加ありがとうございました！

今年度も、地域ぐるみで防災意識や防災に関するスキルを高めようと、10月6日（日）に防災参観日を行いました。今年度は、宮西小学校の卒業生も活動している、ボランティア団体「次世代ネットワーク」の皆さんが、「クロスロードゲーム」と「防災訓練」を進行してくださいました。

<2時間目：クロスロードゲーム>

タブレット端末やスマートフォンを使ってQRコードを読み取り、災害時に起こる課題について考えるゲームを実施しました。スタジオから一斉に問題を流し、各教室の進行役を、次世代ネットワークのメンバーの皆さんが行いました。回答に間違いはなく、選択についてどう考えたか、どんな意見があるのか、みんなで考えを共有することに意味のあるゲームでした。ご家庭でも、これを基に話し合いを持つと、さらに良いのではないかと思います。



<3・4時間目：防災訓練>

・低学年：ストッキング応急処置、新聞スリッパづくり

昨年度は、中学年が実施したものを、親子で体験していただきました。

まずは、大人が子どもに、次は子どもが大人にストッキングを使って応急処置の練習をしました。

その後、新聞でスリッパを作り、活動の感想を発表して終わりました。



・**中学年：防災ポーチをつくるなら・・・**
中学年は、防災ポーチを作るために入れる10個の品物について、何にするかを、まずは自分で考え、その後はみんなで話し合っただけで決定し、発表しました。理由を伝えたり、自分たちと違う提案について質問したりして、活発に意見を交わす姿も見られました。



・**高学年：ミニDIG訓練**

高学年は、実際に避難所を設置するかどうかを、宮西小校舎平面図に書き込み、それを発表しました。

保護者だけでなく、地域の方もいろいろ意見を言うてくださる班もあって、子どもだけでなく、大人もいろいろ考える機会になったと思います。



・**炊き出し訓練、マンホールトイレ設置**

昨年はおにぎりでしたが、今年は五目ご飯、チキンライス、わかめご飯の3種類で実施しました。量もしっかりあって、おなか一杯になる量でした。

マンホールトイレは、1基設置し、改めてどのように設置するのか確認できました。



今年は、話し合い活動が多めの訓練でしたが、宮西小学校の子どもと保護者だけでなく、地域の人と考えることができたのが良かったと思います。

「遠くの親戚より近くの他人」という言葉がありますが、災害が起こったとき、一番助け合えるのは、地域の人同士だと思います。今後も、地域の人たちと一緒に考え、活動する機会を持つ必要があると思いました。

保護者のみなさま、ご参加ありがとうございました。ご協力いただいた地域の方々ありがとうございました。

お願い

- 学校に遊びに来て、お菓子を食べて、ごみを捨てて帰っている人がいるようです。特別な場合を除き、原則学校ではお菓子は食べないことになっています。また、どこでもごみは捨てず、自分が出したごみは自分で持ち帰るよう、おうちでも声掛けをお願いします。
- お祭りが近付いてきて、子供たちもうれしそうです。ただ、最近マイコプラズマ肺炎やアデノウイルスなど、感染症が流行しているようです。手洗いうがいを励行し、元気にお祭りが迎えられるよう気を付けてください。
- 10月16日（水）に、お祭り集会が行われます。昨年も保護者や地域の方が見に来てくださっていましたが、当日駐車場はありません。近隣の店舗（Mac 等）には絶対に止めないでください。学校に苦情が届いており、困っています。ご協力をお願いします。